国内リート見通し

情報提供資料
2024年10月21日

マーケットの動き（2024年10月15日～10月18日）

先週の国内リート市場は、前週末比で下落しました。
米経済の底堅さを示す経済指標の発表により米国長期金利が上昇した流れを受け、国内長期金利が上昇したことや国内株式市場が下落したことを嫌気し国内リートは下落しました。
セクター別では、商業・物流等セクターが上昇した一方、オフィスセクターや住宅セクターは下落しました。

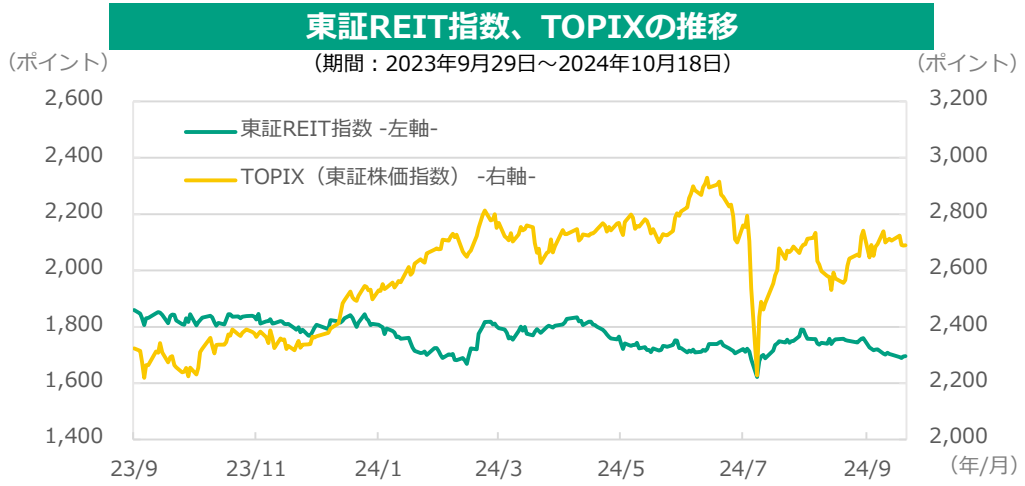
投資環境見通し（2024年10月）

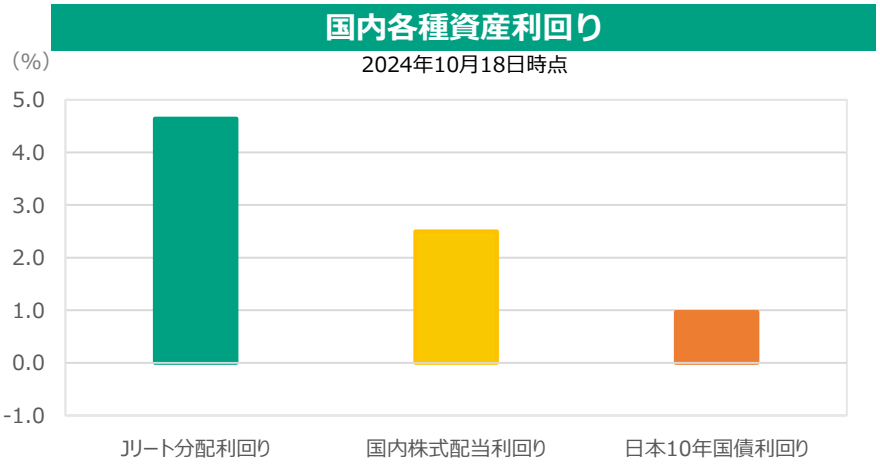
国内リート市場は、底堅く推移すると予想

資本コストや投資口価格（株価に相当）を意識した運用戦略の開示や株式会社の自社株買いに相当する自己投資口取得などを実行する銘柄が増えてきており、ガバナンスの向上から市場の活性化が期待されます。また、優秀な人材の確保を目的としたオフィス需要の増加に加え、世界的な利下げ局面への転換を背景に国内リート市場は底堅く推移すると予想します。

	10月18日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
東証REIT指数	1,696.09	▲0.33%	▲3.27%	▲4.97%	▲8.02%
<ご参考>TOPIX（東証株価指数）	2,688.98	▲0.64%	4.82%	0.43%	17.15%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日）までとします。





※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようにお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。https://www.myam.co.jp/market/report

明治安田アセットマネジメント

明治安田アセットマネジメント株式会社　金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第405号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会